

21世紀・地球講座 申込要項

申込資格／学生・社会人を問わずどなたでも結構です。

会場／島根県立大学 講義研究棟1階 中講義室5

島根県立大学 交流センター

島根県立浜田高等学校／島根県立江津高等学校

受講料／無料

申込方法／官製はがき、FAXまたは電子メールにて、科目No・住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号を記入してお申し込みください。なお、受講通知は出しませんので、当日、直接会場にお越しください。

定員／特に設けません。

申込・問い合わせ先

島根県立大学

事務局 研究企画課

〒697-0016

浜田市野原町2433-2

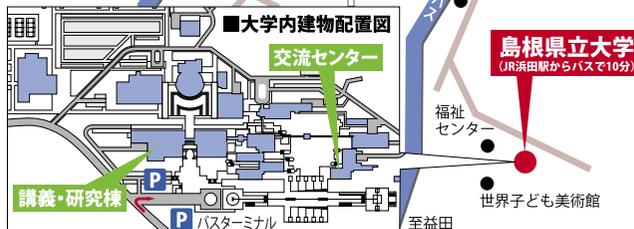
TEL 0855-24-2201

FAX 0855-24-2208

電子メール：kokai@admin.u-shimane.ac.jp

インターネット：http://www.u-shimane.ac.jp

■大学周辺図



島根県立大学



「子育て」
「環境問題」
「しまねの歴史から見る現代の旅」

地球講座

平成19年度秋学期 公開科目



島根県立大学では「地域と共に歩む大学」を目指しています。公開講座の開催をとおりて学術研究・教育の成果を分かりやすく、地域の皆様にお伝えし、生き生きとした地域を共に創り出したいと考えています。

島根県立大学「21世紀・地球講座」平成19年度秋学期 開講科目

会場 「島根県立大学 講義研究棟中講義室5・交流センター」「島根県立浜田高等学校」「島根県立江津高等学校」

講座 1 | テーマ:「しまねの歴史から見る現代の旅」

No.	講師名	科目	概要	開講日	時間	会場
1	李 暁東	西周と儒教	明治啓蒙思想家西周の思想を同時代の福沢諭吉や、近代中国の知識人の思想と比較しながら、西周の儒教に対する「読みかえ」の特質を明らかにし、その意義について考えたい。	10月17日(水)	18:30～20:00	中講義室5
2	福原 裕二	竹島の誤解を解く	「竹島研究」は領有権主張の補強や利害関係者に対する慰安の道具ではない!・・・という当たり前のことについて、最新の研究成果を踏まえつつ、分かりやすく解説したい。	10月31日(水)	18:30～20:00	中講義室5
3	豊田 有恒	石見銀山とポルトガル滅亡	1580年、ポルトガルは隣国スペインに滅ぼされる。東アジアにいたポルトガル人は、本国から支援のないまま日本で生きて行かなければならなかった。彼らは石見銀山の銀を中国へ輸出し、中国から生糸、香木などを輸入して自活したのである。(両会場ともに同一内容です)	11月10日(土)	14:00～15:30	浜田高校
				11月17日(土)	13:30～15:00	江津高校
4	江口 伸吾	中国農村社会と日本の中山間地域—比較して見た地域社会—	中国農村社会は、1978年以降の改革・開放期を契機にして大きく変貌を遂げた。市場経済化に伴い、農村社会はこれまでにない社会発展を遂げる一方、農民負担や格差といった新たな問題も生じた。他方、中山間地域をはじめとする日本の地域社会も同様に転換点を迎えつつある。この講座では、中国と日本を比較しながら、今後の地域社会の行方を考えたい。	11月21日(水)	18:30～20:00	中講義室5
5	河原 修一 (松江キャンパス)	山陰地方の神話や古代文化の事跡を訪ねる旅	「出雲風土記」「古事記」の記述に関連する山陰地方の旅、「万葉集」の作者の一人である柿本人麻呂の石見国での事跡に関連する旅、後鳥羽上皇・後醍醐天皇の隠岐島での行在所を訪ねる旅などについてお話しします。	12月1日(土)	13:30～15:00	中講義室5
6	村井 洋	西周一生涯と思想	津和野藩に生まれ、近代日本の諸学術創設の担い手になった「知の巨人」の生涯を振り返り、その業績と思想のあらましを解説します。	12月12日(水)	18:30～20:00	中講義室5

講座 2 | テーマ:「子育て」

7	高橋恵美子 (出雲キャンパス)	子どもの事故とその予防	子どもの特徴、起こりやすい事故についてお話しします。事故は予防できるという考えに基づき、事故の少ない社会にするために何ができるのか一緒に考えます。	10月20日(土)	13:30～15:00	交流センター
8	藤原 眞砂	子育て支援—家庭・地域の役割—	夫と妻(専業・兼業主婦)の子育て時間に関する実態を、利用しうる最善のデータをもとに紹介します。祖父母と同居をすれば、また保育園、幼稚園を利用すれば妻の子育ては楽になるのでしょうか。子どもの成長にとめない子育ては楽になるのでしょうか。少子化の問題の背景も考えてみましょう。	11月10日(土)	13:30～15:00	交流センター
9	山下由紀恵 (松江キャンパス)	就学までの発達支援	人間の発達にはいくつかの節目があります。子どもの行動をよく見て、まずは発達段階というものを理解しましょう。その上で、それぞれの子どもの段階にふさわしい関わり方ができるように、こちらの姿勢も見直しましょう。当日は、こうした「子どもへと関わり支援すること」のお話をします。	12月8日(土)	13:30～15:00	交流センター

講座 3 | テーマ:「環境問題」

10	沖村 理史	気候変動 地球温暖化交渉の最前線	6月に開催されたG8ハイリゲンダム・サミットでも大きなテーマとなった気候変動/地球温暖化交渉。京都議定書の第一約束期間スタートが来年と迫った今、ポスト京都議定書(ポスト2012年問題)が国際的な注目を受けている。京都議定書の交渉時と今の国際社会はどのように変化し、国際交渉にどのような影響を与えているのか、条約交渉会議の参加者の視点から、気候変動/地球温暖化交渉の最前線を報告します。	11月7日(水)	18:30～20:00	中講義室5
11	岩本 浩史	水源保護条例	廃棄物処理施設の立地を阻止する手段として、しばしば自治体は水源保護条例を制定する。それは廃棄物処理法に違反しないのか。	11月28日(水)	18:30～20:00	中講義室5

※講師、講義内容を一部変更する場合がございます。